

2面…家庭の教育力向上講座／イスに座って！
やぎさわディスコ／ドキュメンタリー映
画上映会／つながるプロジェクト／地域
講座 ほか

3面…田無公民館休館中の活動場所のご案内／
2月に咲く花／ちょこっと彫刻さんぽ

柳沢公民館 柳沢1-15-1 ☎042-464-8211 kouminkan@city.nishitokyo.lg.jp
田無公民館 南町5-6-11 ☎042-461-1170 tana-kou@city.nishitokyo.lg.jp
芝久保公民館 芝久保町5-4-48 ☎042-461-9825 shiba-kou@city.nishitokyo.lg.jp

谷戸公民館 谷戸町1-17-2 ☎042-421-3855 yato-kou@city.nishitokyo.lg.jp
ひばりが丘公民館 ひばりが丘2-3-4 ☎042-424-3011 hibari-kou@city.nishitokyo.lg.jp
保谷駅前公民館 東町3-14-30 ☎042-421-1125 ekimae-kou@city.nishitokyo.lg.jp

「コロナ禍の団体活動」 「わいわいフードパントリーから見えること」

新型コロナウイルスの感染拡大は未だ収まる気配がなく、まだまだ不安な日々が続いています。そのような状況で、市民団体は何を感じ、どんな行動を選択したのか。今月号と来月号の2号にわたりお伝えします。

今回取材したのは「西東京わいわいネット」代表の岸田久恵さん。同団体は2015年、田無公民館の講座「子どもの貧困と向き合う地域をつくる」の参加者が集まり生まれました。子どもの食や学習支援、居場所づくりの活動として、毎月1回、公民館で子どもと大人が一緒に料理をして食べる「わいわいクッキング」を行っていました。

しかし感染の拡大によって昨年3月、公民館が休館となり、活動ができなくなりました。「子どもの食」という課題意識でいくと、学校がない時ほど心配は高まる」という岸田さん。何かできないかという思いで、3月、市内で子ども食堂を運営している有志が実施したフードパントリー(文末※参照)に参加。

市も広報の支援や、実施場所(田無第二庁舎入口)を提供する形で協力しました。そこに訪れる多くの人の姿を目の当たりにし、必要性を再認識した岸田さんは、5月以降、民間の貸しスペースで独自にフードパントリーを行っています。6月に公民館が再開すると、感染予防のため、クッキングに変わって、大人が作ってみんなで食べる「子ども食堂(入れ替え制)」の形態で、会の活動を再開します。

そして7月、市の説明会で都の「子供の食の確保事業」による補助金の存在を知り、それならば困っている家庭や子どものために使いたいと、継続的な開催を決意します。その後、準備期間を経て、ついに10月から週2回の「わいわいフードパントリー」がスタートしました(3月までの半年間、全49回の予定)。

大変な1年半。

食品の買い出しですね。予算内なるべく多くのものをそろえるため、みんなで安いところを見つけては情報共有し、なんと

とか毎回間に合わせています。実施当りの体制は？

会のメンバーのほかに、大学

生や中学生が応援してくれてい

います。また、当日会場に食品

等を寄付してくださる方もいて

すごくありがたいし、市の職員

の方も来て手伝ってくれます。

ほかに、市内の農家さんが野菜

を譲ってくれたり、近所の方が

余っているものを持ってきて

くれたり、さまざまな協力によ

って成り立っていることを何よ

り感じます。こうした広がりにつ

いては、田無の駅前という立

地も要因の一つだと思います。

場所探つは？

不動産屋さん相談したり、

まちを歩いたり、みんなであち

こち探すなかで、スタッフの一

人が場所とリフォーム業者さん

を見つけてくれました。オーナー

さんは、そのような目的なら

ぜひと、利益度外視の家賃で貸

してくださり、リフォーム業者

さんは、必要最低限の費用で休

日に施工してくださいました。

また、向かいのコンビニさん

は、ゴミを引き取ってくれたり、

時々お菓子や商品券等を差し入

岸田久恵さん。西東京わいわいネット代表。元小学校教師。2011年、NPO法人「猫の足あと」を設立。「猫の足あとハウス」で食事付きの学習指導を行っている。「子どもの実態については把握していたので、学習支援や子どもの貧困について、何かやりたいという思いはずっとありました。」と活動の理由を話してくださいました。

「大人だってギリギリのところを奮い立たせて、このコロナ禍を過ごしています」

「わいわいクッキングは、時間をかけて子どもたちと一緒に料理して、周りの大人たちと知り合いになると、この継続的な関係を築くことに重点を置いてやってきました。かなりの関係がないと悩みなんて言えないだろうから。信頼できる大人がいて、安心感があるって、ぼろっと悩みを打ち明けてくれるんです。フードパントリーは、食品を渡すという短い時間ですが、月1回のクッキングより圧倒的に回数が増えて、しょっちゅう会っていると

「誰かを助けたり、少しでも役に立ったりすることで、それを嬉しいって思う人間は、実は周りにいっぱいいることを知ってほしいですね。だから、つらいとか困るとか、みんなもつと言おうっていつも思います。迷惑かけちゃいけないとか、自己責任とかじゃなくて。私たちとしては、助けてって言うってくれた方がありがたいです。支援を受けた経験がある人

いる大学生です。学校経由で私たちの活動を知り、申し出てくれました。もうひとり、通りがかりを捕まえました(笑)。店舗の前でチラシをじっと見ていたのでスタッフが説明をしたら、教師志望で子どもたちとかかわることをしたいと話をしてくださいました。子ども食堂に来てくれる中学生が、フードパントリーを手伝いに来てくれています。

「必要な方たちが気軽に入れるようにしたいと思っています。困っていたり過去に困った経験がある人ほど遠慮することが多いです。もっと困っている人がいるはずだからと。自己責任の思いが強かったり「助けて」が言えなかったりする。「コロナなんて、みんな被害者だし、私たちも助成金をもらって運営していますから遠慮しないでもらってくださ」と言っています。

「活動を継続するコツは？」
大変でいっぱいだった時は、メールでみんなに「ぶやいて、不満やイライラは小出しにしています。するとメンバーが「あ、岸田さんが大変そうだから買い物しなくちゃ」と言って動いてくれたり。接客や対応もメンバーそれぞれですが、それぞれがあつていいんじゃないかという思いで、自由にやってみようとしています。

「気がたつこうじゃないか。」
必要な方たちが気軽に入れるようにしたいと思っています。困っていたり過去に困った経験がある人ほど遠慮することが多いです。もっと困っている人がいるはずだからと。自己責任の思いが強かったり「助けて」が言えなかったりする。「コロナなんて、みんな被害者だし、私たちも助成金をもらって運営していますから遠慮しないでもらってくださ」と言っています。

「人は一人じゃ生きられないって当たり前なんだけど、忘れがちですから」
「気持ちは保つ秘訣は？」
今回たくさんの方の協力者やありがたうって言うてくれる人たちが出会えました。良い人いっぱい会えてるから、なんとか気持ちを保っています。大人だってギリギリのところを奮い立たせて、このコロナ禍を過ごしています。この活動によって、やっている大人の側も助かっていることを強く感じます。

「最後はひとことお願いします」
「支援する人・される人」ではなくて、その人の得意分野で、それぞれが持ちつ持たれつ関係なんだと思います。私なんか結構楽観的で、それでなんとかなっていくって思ってるんです。最近自分には助けられないから、助けられる人を捕まえてくればいい、と思っています。今は私を助けてくれる人の方が多いんじゃないかと思えますし、みんなに助けられながら、私は違うことで助けになればいい。人は一人じゃ生きられないって当たり前なんだけど、忘れがちですから。

「最後はひとことお願いします」
「支援する人・される人」ではなくて、その人の得意分野で、それぞれが持ちつ持たれつ関係なんだと思います。私なんか結構楽観的で、それでなんとかなっていくって思ってるんです。最近自分には助けられないから、助けられる人を捕まえてくればいい、と思っています。今は私を助けてくれる人の方が多いんじゃないかと思えますし、みんなに助けられながら、私は違うことで助けになればいい。人は一人じゃ生きられないって当たり前なんだけど、忘れがちですから。

「最後はひとことお願いします」
「支援する人・される人」ではなくて、その人の得意分野で、それぞれが持ちつ持たれつ関係なんだと思います。私なんか結構楽観的で、それでなんとかなっていくって思ってるんです。最近自分には助けられないから、助けられる人を捕まえてくればいい、と思っています。今は私を助けてくれる人の方が多いんじゃないかと思えますし、みんなに助けられながら、私は違うことで助けになればいい。人は一人じゃ生きられないって当たり前なんだけど、忘れがちですから。

「最後はひとことお願いします」
「支援する人・される人」ではなくて、その人の得意分野で、それぞれが持ちつ持たれつ関係なんだと思います。私なんか結構楽観的で、それでなんとかなっていくって思ってるんです。最近自分には助けられないから、助けられる人を捕まえてくればいい、と思っています。今は私を助けてくれる人の方が多いんじゃないかと思えますし、みんなに助けられながら、私は違うことで助けになればいい。人は一人じゃ生きられないって当たり前なんだけど、忘れがちですから。